田代時報

3月号
発行所　田代村公民館
電話19番
発行責任者　小川　兵一
編集責任者　白桃　進
大根占町神之浜
三開社印刷部　電70

東南アジア諸国の印象（その四）

県会議員　柴立芳文

田舎を廻る機会が少くて農業の実体を見る事が出来たのは印度だけでしたが、印度では今ダム、電力等と一諸に水を利用する灌漑、排水等の幹線に手をつけたところであり農業技術自体に見るべきものは皆無と云っても過言ではないでしょう。

大体各国とも米反当り八斗位の生産であり印度の那須大使等は日本の若い農業技術者によってこれ等の幼稚な印度農業を開発すべきであると云う強い信念のもとに一部日本の若い技術者の誘致が実現して居るが我々にも大々的にこれを訴えて呉れとの話には非常な感銘を受けました。

貿易の面では日本が輸入しているものは原綿、鉄鉱石、チーク、ラワン材等であり、東南アジア諸国が買っているものは日用雑貨、機械類、衣類等であり、いくらでも各国人とも日本生産品を買いたい希望の様ですが外貨等の減少のため政府が極度におさえている実情で輸入を制限しているために商売としての貿易は片貿易になることを心配しているので日本はもう少し物を買って呉れと云う点と支払決済を円と各国との貨幣にして呉れとか、又輸入超過の分は長期借款にされたいとか、政府の要人から度々聞かされた言葉であります　この様な実情の中でビジネスとしての貿易は余り期待出来ずもっぱら各国政府間との外交折衝によって左右される面が多い事が痛感されました。

次にこれらの産業、文化教育等の社会機構の中で東南アジアの宗教が過去に於ても大きな役割を果し今後も又大なる影響を与えるものと感じました。

タイ、ビルマ以東は仏教の国であり印度、セイロンはヒンズー教の国でありますが、坊主の数も非常に多く又印度等では生とし生けるものはすべて愛すると云う、博愛の精神には驚くばかりですが交通頻繁な市街地に牛がごろごろしていたりその宗教的な習慣並びに服装等には不合理な点が見受けられ、それにもまして国民の文化的な啓蒙には宗教がブレーキをかけている面がより多い様な気持さえ受けました。

又各国とも第二次大戦までは植民地であり消費文化は極度に進歩しており各国ともバス！ハイヤーの運賃は日本の二分の一位で都市の建築と道路、港等は立派であるが前述しました通りその他の原始産業は遅れているのは植民地政策と云うものゝ特徴であろうかと思いました。只々あの様な暑い国とあの様な黒ん坊の国に這入り込んで行って植民地化したオランダ及英国人の勇気には驚くばかりで日本人もあの様な開拓精神があるだろうかと反省させられる次第でした。

今回の旅行では対日感情も良く宿泊が全部国際ホテルでしたので言葉は全部英語でしたが周囲の住[illegible]未開発国という事も手伝って余り英語を話せない私でも非常なプライドを持って旅行出来ました事は日本と云う国、日本人の力の背景のもとに旅行出来たのであって改めて異国の空から日本という国を見直した次第でした。

我々は内政はもとより、外交という事にも注目して居るところではありましたが、旅行から帰り今新聞で東南アジアの記事に接すると非常な興味を覚える様になりました。此等は海外旅行の賜でありましょうし、今回の旅行に参加出来ました事に対しあらためて感謝の意を表する次第であります。

以上簡単ですが東南アジア諸国の印象と致します。

公民館建設資金　寄附者紹介欄

◆

今回又次のとおり寄附がありましたので、村民の皆様にお知らせいたしまして寄附者へのお礼にかえさせていたゞきます。

一金　二千円也
西宮市江上町　田代清村

一金　一千円也
指宿市十町　田原迫保

一金　七百円也
郷原部落　松崎充

尚今後村民の皆さんどしどしご協力下さいますようお願い申し上げます。

うし年に

牛君の注文

本年の村の努力目標は産業面に於いては我々の仲間の力を結集して畜産振興に依る畜産の所得を六千万円の達成、教育関係に於いては明るい人間関係を確立し親和協力の実を挙げましょうと言う事になって居ります（牛馬をフヤシミョト豚はイフ）事を

◎農家所得を三倍に二八四（牛）三四〇（馬）豚は一二〇（豚）と言ふ事は我々の妊娠期間すなはち生産の苦難と努力の日数です。

今月号に於いては牛君の方より要望を住生活と食生活の面より農家の皆さんへ改善される事を申し上げてみます。

先づ住生活の面で有りますが、我々は遠い昔は原野に野生し自由に成長繁殖しながら生活して居ましたが人間の役に立つため其の畜考に依り改良も加えられ今では立派な資質能力体型を有し我々の仲間でミス和牛が鳥取牛但馬牛近くは佐多牛等です。

しかし今日に至り皆さんが我々を飼育されている住居（牛舎）については七尺～六尺程の狭い暗い敷ワラ無しの放飼いもされて居ないそして冬は極度に寒く一晩中寒風にさらされひどい家は雨や雪が降り積る中で身の自由さえ許されないのが我々の仲間の住生活の実態です。

そして我々にどうもこの牛は種付が悪い乳が少い肥えが悪い皮膚が悪い体型が悪い骨ジマリが悪いと農家の方は言ふのです。

そこ[illegible]は住の問題（牛舎）について次の通りの事を要望致す事に牛君達の決議を申し上げて見ますと

1牛舎は出来る限り広く（九尺×九尺）にする事。

2牛舎は冬は暖く夏は涼しく敷ワラを充分に入れる事。

3牛舎内での放し飼いの実行。

4牛舎外での手入運動を毎日一回以上され度い。

5牛舎外での日光浴、以上が住の問題で有ります。

次は食の面より申し上げます。

我々の毎日の食糧は牛君達の力で出来たもの（農産物）が多いのですが我々にはその粕みたいなものでは不満足です。

冬の今頃はワラが主食みたいに数えるぐらいのエンバクや、大根葉、山野の野草でどんな寒い日も冷たい飼料を大きな四〇〇年ぐらいの大木をくり抜いた飼槽（ハンオゲ）でそれも月に二～三度洗ってもらえる農家はまだ良い家のようですそれでどうも此の牛君は物喰が悪い、水を良くのまない、食い残す、食いあきがするあく等とさんざん苦言を言われます。

そこで食の面より（飼料と栄養）要望があります。

一年間を通じて青草五〇％乾草二〇％其の他三〇％を確保する事（飼料作物年間栽培）

2飼槽を改善する事（丸オケ）

3冬は暖く調理し毎日三回定食されたい事

4栄養的な調理とコロイカル食塩等は毎日少量づつ与えてほしい事。 以上で有ります。

これ等を改善されますと牛君達は毎日一頭当り日量生産金額仔牛生産で（一〇〇円以上）肉牛生産一日当り八〇～一二〇円を生産し排糞量一日二五～三〇円の金肥に勝る肥料の生産を確実に致します。 私の経済的な仔牛生産に於いては一八才で一六頭の仔牛の生産で一生を通じて一三〇万の収益を挙げて農家経済に役立った牛も居ます（A地方に於ける昨年の最高）又田代に於いては私達の能力仔牛生産を充分に活用される農家が少ないのは残念です。（生産[illegible]研究と基礎的改良）又肉牛生産能力では一〇〇貫の牛を二〇〇日で一六〇貫に完熟肥育して一〇万円の価格より四〇万に東京芝浦屠場で農家経済のため仂く同志も居ます。（B県の昨年の最高）

（肥育技術―素牛の選定飼育技術の改善―販売の向上）私達の取り扱い飼育管理さえ充分要望をかなえて下さいますと毎年一頭の仔牛の生産は楽に遂行出来ます。　又資質の良い牛はこの際立派な資格牛A級B級迄引上げて下さい又牝牛は必ず去勢をする事と牡牛を飼育される方は牡牛（生産牛）に更新する様に農家の我が家の設計書に計画記入し又今我々の改良や増殖多頭飼育導入は五ヶ年計画書に記入し役場や農協と良く連絡相談して経済の倍増を確立して下さい。◎牛君に豚をひかせて馬行く

改良普及員　幾野技術

公民館建設資金に寄せて

次に掲載しますお便りは去る二月二十日、公民館建設資金として金一封を同封して本館に届けられたものでこゝに村民の皆様にもお知らせし、本篤志家に対しては厚くお礼申上げます。

拝啓　春寒なおきびしい折益々ご壮健にてご精励のことゝおよろこび申し上げます。

さていつも田代時報をお送り下さいまして誠にありがく厚く御礼申し上げます。

毎月の時報を拝読しますことは私の何よりの楽しみでありますとゝもにぐんぐん伸びる貴い村の姿が目の前に浮んで来るようです時報にて承りますれば、貴村におかれましては目下公民館の新築をお計画中の由文化向上のセンターとして最も重要な役目をもつ公民館を新築されますことはとりもなおさずご当村のますます発展を意味するものでありましてこの上なきことゝ深くお慶び申し上げますつきましては同封の金子些少にて甚だ失礼でありますが、建設資金の一部にでもなりますと幸甚のいたりと存じますれば何卒御笑納下さいますようお願い致します。

御自愛御健斗を切にお願い申し上げます。

二月十六日

指宿市十町

田原迫保拝

小組合振興大会

来る三月十日

あなたの小組合は何位？

家族そろつて出席してください

本年度の振興大会から、競技項目や、審査の方法も大巾に改正せられ、前年度に対する伸張率などの点数が大きく加へられて、初めての成績発表でありますただいま役場にて成績をまとめておりますが、昨年度上位にあった小組合が本年度は相当下ってくると予想されていましたが、こういう小組合に限って、経済自立化の運動も強力に進めておりますので、案外前年度の順位を確保しているのではないかとも考えられますが、相当な番くるわせが出てきているようであります。いづれにしてもこの時報が配布されるころには、すでに順位も決ることでしょう三月十日をたのしみにしてください。

尚当日は成績の発表や体験発表などの外に、農業経済の専問の研究家をまねいて講演も行われます。

また休けい時間や大会の終了後に面白い演芸も準備されておりますので、部落こぞって出席をお待ちしております

紀元節祭典講演会

二月十一日若宮神社にて

去る二月十一日紀元節祭典ならびに講演会が若宮神社において、田代村神社氏子総代会主催のもとに、村長始め村の有志や一般村民四十名余が出席して挙行されました。祭典は午前九時に始まりその後十一時より篠原教育委員長の紀元節についての講演が小園常雄宅において行われ、そして懇談会には入り午后一時に全日程を終了しました。占領政策による人心の混乱で、一次とだえていた紀元節祭も今日になってようやく落ちつきを取りもどして、今会始めて挙行されたものだけに、国歌合唱の時や、座談会の時は目に涙する感激にみちた場面が見られました来年度は村社としての北尾神社も改築されるので、その中心の場所で益々勢大にやろうとゆう申し合せ等もなされ、主催者側としては予想以上の成果であったと語っておりました。

水明

戦時中軍需工場であ都会の各工場が殆戦後産業に切り替へられ然覚しい発展を遂げ工場張に拡張で農村の若者都会へ吸収され、神武だ岩戸景気だとさわが界に類のない経済成長われて来た、然かも政今後一〇年間に国民所二倍にするのだと声高に叫んでいる。 然し農村は現在ですら都会工業地帯と比較して五程度の所得でありなが後への経済成長への見も暗いと云われている我々には此際政治活動ての農民の団結も必要ろう。且又自分の経営研究計画実行の三元則こたってはならない。

今各市町村でも後れと農政の新しい方向へぐるみ一〇万羽養鶏だ豚の集団飼育だとか、んの集団栽培を計画す村が続出している。

本村に於いても集団のグループが一〇組合来て其れ〳〵豚舎も殆既に仔豚を入れられたもあり、又個々の農家いても牛の多頭飼育、す者、肉豚の多頭飼育ざす者が日増にふえて折農協が全額融資で踏られた事は有難度い。なる事業をやるでも新事業を始める場合は色障害が起るものである豚は価格の変動が一番だと思われるが政府は畜産公団を設立し価格整を計ると聞くが幾ら変動はあると思わねばまい。特に現在のようい時期に始める場合ある。養豚が盛んにな主たる疎飼料である澱の不足が問題で特に夏飼料が不足するので馬だとか飼料南瓜其の外的に栽培しなければない。最後に本村養豚とを祈る。

有明町伊崎田青年学級

公開発表に参加して

田代連合青年団長　川前徳夫

去る二月二十二日六時四十五分、我が村の学級が五十名バスにゆられる事三時間余、囎唹郡有明町伊崎田青年学級の公開発表に参加現地視察並に「青年学級の学習と地域、課題の解決について話し合いに我々も出席、進んだ現地の青年活動を目の前に見る事が出来、現段階での我が村の青年のおくれと同時に今後の使命が如何に重要であるかと言う事を痛切に感じ、何時かは伊崎田の青年においつこうと肝に命じた次第です。

田代に例れば大原の様なところで中心部よりバスで三十分位、畑の中に竹や木が繁りその中に幹を連ねているところは我が村と殆んど同じ様であるが、中に踏み込んで我々は目を見張った。　庭に五、六頭の牛が群がり、エンシレージの臭気がたゞよい、部落全体、老も若きも唯一つの目標に向い全力を集中している姿は今後大いに学ばねばならない事であると感じ、それがひいては地域性を生かした即ち産地の生れた基本ではないかと思います。

我々のあびせる質問に五、六十才のおじいさん達が詳しく説明して下され、その眼の色たるや、我々の方が顔負けする程で、しかも行く先々について回り自信と信念がまざ〲と見せつけられた次第です。

今後我々も青年の在り方を更め、田代の産業発展に寄与出来る様努力致しますので宣敷お願い致します。

我々は実践により、やがて現地の報告を致したいと思います。

新しい交通法を知つていますか？

大根占警察署

◎人は右車は左これは皆さんの御承知のとおりです

車はつけなくても牛や馬をひいたときは左側通行ですからまちがいないようにして下さい。

◎次のことは道路使用の許可が必要です。

一、道路に石碑、銅像。広告板、アーチなどを設置するとき

二、道路で工事や作業をするとき

三、道路に露店、屋台店、等を出すとき

四、道路にみこし、だし等を出すとき

五、道路でロケーションをしたり撮影会をしたり街頭録音会をするとき

六、道路で競技会仮装行列パレードなどをするとき

七、道路で消防、避難、救護などの訓練をするとき

八、道路で旗のぼり、看板などをもったり、楽器などを鳴らしたりして広告宣伝をするとき。

九、広告や宣伝のため車等に著しく目をひくような装飾をして通行するとき

十、道路に人が集まるような方法で演説、演芸、奏楽映写会などをしたり又はラジオ、テレビ拡声器、ジョン等の放送をするとき

十一　交通ひんぱんな道路で広告、宣伝、等のための印刷物をまいたりくばったりするとき。

十二　道路で人が集まるような方法で寄附を募集したり又は署名を求めるとき。

◎次のことは道路で禁示してあることです。

一　交通妨害になるようなものを道路に置くこと。

二、道路で球戯をしたりこれにた以ようなことをすること

三、酒によって道路をふらつくこと。

四、道路にねたりすわったりしゃがんだり立ちどまったりすること。

五、石やカラスピン金属などを投げること。

犯罪なくして明るい田代村をつくりましょう昭和三十五年に鹿児島県内で起きた犯罪は刑犯だけで一七四七一件で前の年より二一四七件で一一％も減ょています。昭和三十一年から昨年まで五カ年間の犯罪の動きを見てみますと昭和三十一年を頂点にして年々減ってきています。ことし一昨年から昨年にかけて全面的には犯罪がふえているのに鹿児島県では反対に大きく減っています。

五年前の昭和三十一年にくらべると昭和三十五年は実に約六千件二五％も減ったことになります。

まことに明るいうれしいお知らせでこれも県民のみなさんが防犯について努力してくださった結果のあらわれですが今後もなお一そうおねがいします。

でもちょっと気になるのは犯罪の件数は減っているのに昨年は放火や人殺しや婦女子に対する暴行などの凶悪な犯罪がいくらかふえていることです。

ことに婦女子に対する暴行事件がここ数年ふえる原因を示しています。

原因としてはいかがわしい映画や出版物の影響や女の方が不用意に夜歩きをしすぎること戸締が不充分であったなどがあげられますが今後これからの原因を一つ一つなくしていって犯罪のない平和な国づくりに努力したいと思います。

大原中学校

落成式行わる

大原中は創立以来小学校と同居し狭隘な運動場に悩み抜いていたが村当局の教育に対する英断によってこの程荒田原へ移転改築され、去る二十四日落成式を挙行した。先づ村長の移転改築に及んだ理由を述べる式辞があり教育長の工事報告及教育に対する抱負が述べられ、施工者小梅技組敷地提供の川前徳二仝富造氏へ感謝状が贈られ、教育事務所長外多数の来賓から祝辞があった。

落成式を記念して小梅枝昭蔵氏からテレビが大原郵便局からベルタイマーの寄贈があり生徒は夢でいないかと狂喜した又参列者もその芳志に感激した。

式が終って祝賀会に移り小学校の子供の遊戯を皮切に部落から繰り出す余興の祝盃をあげた。

本校は南に偉大な力をたたえ深々とした知性を思わせる移尾があり小高丘の上に一町一反もの拡大な敷地をもつ恵まれた環境にあり、三十七年度には二〇〇名の生徒をもち職員一〇名、六学級の理想的な学校となります。真に地域の皆さんと緊究な協力のもとに生徒教育をおし進めて、この日の感激を盛り上げたいものである。

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

今月の農作業

甘藷の反当収量を

二倍にしよう

所得培増がさけばれる今日、農業経営の方向も、耕種農業から畜産農業えと切替えられつつあるが、所得培増の裏には消費の拡大と言うことがあると思う。それは工業製品にしても、農畜産物にしても同じことである。今後消費の伸びる農産物では果樹、畜産物、牛乳、玉子等がある。

現在田代村でもその内の一つである畜産物を大きく取り上げられている。その畜産も少数飼育から多頭飼育共同飼育と交りつゝあるこの畜産を増加する為に先ず考えなければならないのは飼料だ、飼料にもたんぱく質、澱粉質、緑飼とあるが自給の可能なものには甘藷と緑飼がある。私はこの甘藷の問題について述べて見たいと思います。

その一

田代村の甘藷の反当収量は平均して、一八〇〇K（約四七〇〆）位と言われている。他郡の甘藷の反収は七〇〇〆になろうとしている。田代村でももっと収量を引上げることは出来ないだろうか。牛にしても豚にしても多頭飼育がさけばれるが、甘藷の収量が引上げられることにより可能になって来ることも考えらそる。反当収量を引上げる第一の条件は健苗である。良い苗を早く植え付けると反収は必ずあがると思う。今月は甘藷苗床の時期でありますので方法等について述べて見たいと思います。

一、品種

澱粉用には農林二号

飼料用には収量の多い紅千貫、高原十、[illegible]等水藷原

二、種子消毒

黒斑病が多いので種藷を伏込む前に、ウスプルン一〇〇〇倍液に三〇分浸積し陰干後苗床込みする。

三、苗床の面積

普通床、四坪

催芽床、十五坪

地床　十五坪

四、種藷の間かく

苗床面積を広くすると種藷がよけい入る様に考えられるが伏込間かくを広くするから同じである。

イ普通床一八センチ×一八センチ（六寸×六寸）

ロ催芽床及地床、畦巾七五センチ株間四五センチ（二尺五寸×一尺五寸）

五、苗床の肥料

堆肥は出来るだけ多い方が良いので早目に準備しておく、普通床は一二センチ位の厚さに踏込する。催芽床は移植する時溝を深くあげ三、三平方米（一坪当り）十五キロ（四〆）位堆肥をやる。金肥は普通床、硫安一二〇グラム（約三〇匁）りんさん、八〇グラム（約二〇匁）加里八〇グラム（約二〇匁）位を表土と混合してやる。催芽床、地床の場合はこの二~三倍やる。

六、苗床の時期

あまり早くすると冷寒をうけるので三月中旬頃が良い。しかし種藷が腐敗したり少ない場合は温床等で早く苗を作り、五寸位伸びた時普通床に挿苗すると一本の苗から七本位取れるので種藷も少なくてよい。

七表土

表土は土と堆肥を半々にまぜ人糞等をかけ二週間位前に作っておくと苗の伸びもよい様です。

営農相談室　阿多

早期水稲に万全を期そう

早期水稲苗代の作り方

今月の主な農作業である水稲早期栽培苗代の作り方について述べます。

皆様方にはすでに準備（クンタン、ナワ、クイ、種もみ、土等）も終り計画立っていることと思いますが昨年を反省しもう一度復習し研究していただきたい。

二　期　作

(1)品種、前期、巴まさり後期、農林三十七号、秋こがね

(2)播種期は三月十日から三月十五日を中心にす

その他苗代様式、方法については早期に準ずる。

標準早期栽培

一　品　種

うるち、水稲農林十七号越路早生

もち、平和もち

この二つの品種を主体に奨励するが米質食味を本位とするので今後は特に越路早生を進める。

二、種籾の浸種及び塩水選

塩水選の濃度は比重で一、一〇六とする（水十八リットルに対し硫安二Kg、又は食塩一、五Kgをとかす）止むを得ない場合でも水選は必ず行なう。種籾は十分水洗した後温かい水に五~七日浸漬する。注意、浸漬する場合は特に水温と期間が大切です。水温が高い程発芽勢揃い共良いので原則として湧水利用をすることが最も適当です。適当な湧水がない場合は樋浸しする。この場合は特に気をつけなければならない事は　(1)樋は大きく平なものを使用すること。(2)　種籾は三分の一以下の線まで入れること。　(3)樋は日中、日当りの良い所に出し一日に必ず三~四回は手で上下の温度差をなくするためにかきまぜる。(4)　夜間は家内に持ち込み温湯（ぬるま湯）と入れかえて十度以下に下らないように保温をする。　特に昨年失敗したのはこの桶浸しにしてそのまま夜間も放置されてあったことが原因になっているので注意すること。

三、種子消毒

浸種の途中又は浸種前に水銀製剤（ウスプルン）で種籾の消毒をする。　消毒の方法はウスプルンの千倍液に種籾を六~十二時間つける

四　ぬる湯浸及び催芽

浸種して十分吸水した種籾を三十七度~三十八度のふろ湯に一晩つけて種籾の殆んど全部が芽を切った程度に催芽する。

一晩で不十分な場合はもう一晩つける。　お湯の温度を一定の温度にして種籾をつけたら、ふたをした上にむしろ、こも等で温度が下がらない様保温をする。

催芽はこうしてふろ湯浸で種籾を芽をきらせて次のようにして芽三ミリ、根六ミリ程度に伸ばす。

日当りの良い場所を選び地面に穴を掘り中に十分わらを敷いた中に種籾を入れた袋を埋め三十七~三十八度の湯をわらが十分しめる程度にかけた上から厚目にわらをかぶせ、更にむしろで覆いその上から十分湯をかけた後土をかぶせ更にビニール、わら束等で雨水が流れこまない様にする。

この期間はふろ湯浸しが一晩土中催芽が一昼夜である

五、　苗　代

苗代は日当りの良いこと、家の近くで水利の便な所を選ぶこと。

原則として保温折裏苗代とする。

六、保温折衷苗代の作り方

(1)苗代用地にはａ当り一二〇Kg（反当三百貫）をすきこんで置き、苗代をつくる四~五日前に更にすき越し水を入れ馬把で均らして落水し、床面がようかん位の固さになるのを待つ。

(2)施肥は所定の肥料を混合して畦を作る前に苗代全面に均一に散布する。

(3)畦巾一三五糎（四尺五寸）溝巾三〇糎（一尺）溝の深さは一〇糎（三寸）位に切り取って床面に上げこれを一様の高さにならす。床面の土はあまり練らないこと。

(4)播種、催種した種もみを播巾一二〇糎（四尺）程度にむらなくまく。　床面の固さは播いた種子が半分位床面にくいこむ位が良い。

(5)覆土は畑の良くかわいた土を準備しこれを種もみがかくれる程度（一米当り五リットル、坪当り八升）をかぶせ、更にその上にクンタンを一米当り四リットル（坪当り七升）をむらのないようにかぶせる。

七、播種期及び苗代日数播種期は三月二十日から二十五日を基準とする。　苗代日数は三十日から四十日苗を植える。

八、播種量及び苗代面積

播種量はａ当り乾燥籾で七〇〇CC（反当四升）とし苗代面積は従来どおりとする

（反当り十五坪）

九、苗代肥料

苗代の施肥量[illegible]米平方当

推肥一、二Kg（坪一貫）

硫安四五ｇ（坪四〇匁）

過石五五ｇ（坪五〇匁）

塩加二五ｇ（坪二二匁）

この場合有機質の肥料（人糞尿、油粕）は使わない方が良い。

十、苗代の管理

(1)温床紙をかけている間は床面の肩より少し下まで水をかける。

(2)温床紙の上に雨水がたまった時はすぐ水を拭き取る

(3)除紙は完全葉二葉が半分位出た時草丈五糎の時良い日に行う。期間は十から十四日位である。除紙后は初期生育を高めるため水温地温の上昇に努める。